

どこにでも、
手軽に設置できる
設置型授乳室
mamaro



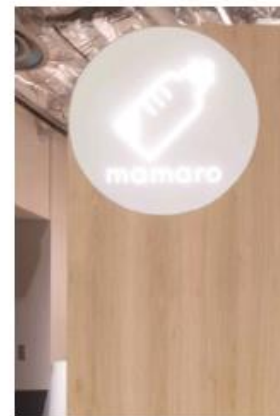
mamaroとは？

安心してチャイルドケアができる可動式の個室。

設置型授乳室「mamaro(ママロ)」。

授乳など、ママが赤ちゃんをケアする完全個室の授乳室です。

親子でゆったり入れる広々空間に折りたたんだベビーカーも一緒に入れます。



points
2

不正利用を検知し、 高い安全性を確保。

皮膚温度監視センサーにより、
体温で大人と子どもを見分け人数を
把握することが可能。
大人2名以上での不正利用等が
起こった場合、モニターにて
注意喚起し施設管理者にメール連絡。



長時間滞在で動きがない場合、
施設管理者にメール連絡、管理者が
安全確認できる体制を構築。

※皮膚温度監視センサー：
カメラではないのでプライバシーにも配慮しています。

お子様とお母さんが使うものだから、
合板はF☆☆☆☆等級の素材、接着材も
非クロロピリホス及び非ホルムアルデヒドを
使用しシックハウス対策も万全です。
抗菌仕様の素材を採用しているため、
簡単な拭き掃除など手軽なお掃除でOK。



points
3

モニターを利用し様々な コンテンツを配信します。

授乳は平均20分かかると言われており、この時間を活用し、
行政情報やmamaroオリジナルコンテンツ、協賛企業の広告をお届けします。



子育て世帯に向けた関連業種の協賛広告を発信

教育 幼稚園・保育園 小児科・小児歯科 保険
マタニティ・ベビー用品 おもちゃ 食料品類 旅行
写真館 住宅(マンション、戸建、リフォーム) カーディーラー 等...

弊社はこれまで自治体との広告事業契約実績が全国で累計2,500案件以上あります。全国の自治体の広告掲載基準を熟知した弊社が独自に作成した広告掲載基準を元に協賛企業募集の営業活動を行います。また自治体に営業協力を依頼することをごきませんので安心してお任せください。



Q 導入をする場合、費用はどのくらい？

A: 内部モニターに広告を導入することを条件に、無料でmamaroをご利用頂けます。
また別途、行政財産目的外使用料を弊社よりお支払いします。協定期間は基本的に3～5年、その後自治体、弊社両者の合意により協定を延長することも可能です。
その他の諸条件についてはお気軽にご相談ください。

Q 夏場の室内温度が気になります。

A: mamaroは天井開口部を大きく取ることで室内空調を取り入れやすく、また自然換気もスムーズに行える設計です。設置場所にもよりますが、一般的にトイレ個室と変わらない室温になると想定しています

Q ベビーカーを折りたたまずに中に入れることはできますか？

A: A型のベビーカーでも可能です。もちろん折りたたんだの入室も可能です。
※A型:SG基準(安全基準)で定められている規格。新生児(1ヵ月)から利用可能で対面式に変更できるタイプもあり。B型に比べると大きくてかさばる。

Q mamaro利用中に怪我をした場合、対応はどうなりますか？

A: mamaroを通常利用した際の怪我、躯体不具合による怪我・死亡などを補償するAIU保険会社の事業総合賠償責任保険に加入しています。1事故当たり最高3億円まで支払われます。

Q 地震時に転倒することがありますか？

A: 国土交通省国土技術政策総合研究所が、公開している大地震時の木造建物の損失状況や倒壊挙動を再現する数値解析プログラム「wallstat」にてシミュレーションしたところ、震度7相当の揺れでも転倒しないという結果がでました。安心してご利用ください。

Q 月々の電気代はいくらくらいかかりますか？

A: 電力会社との契約にもよりますが、月額300～400円程度を想定しています。
(1000Wで1日6時間使用した想定で、電源のオン、オフはセンサーで自動制御します。入室後3秒でモニターがつき、退出後6～8秒で消灯します。)